

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 千葉県佐倉市
本事業の担当部署名 市民部自治人権推進課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		佐倉市結婚支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日		事業開始年度	平成23年度
総事業費(A)(円)		400,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	400,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		400,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	0	400,000	400,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	400,000	400,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 『佐倉市デジタル田園都市構想総合戦略』においては、『1.地域経済の活力増進を図り、魅力的な「しごと」に就ける機会を提供します』『2.佐倉の魅力を発信し、「ひと」の流れをつくり定住につなげます』『3.市民の結婚・出産、子育ての希望を叶えます』『4.安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります』という4つの重点戦略を掲げており、重点戦略3を達成するため以下の施策を推進している。 (1)結婚へつながる機会の提供 (2)妊娠・出産・子育て期を通した切れ目のない支援 <本個別事業の位置付け> 本事業については、上記施策の(1)「結婚へつながる機会の提供」に位置づけられ、以下の取り組みを行う。 佐倉市婚活支援協議会による、魅力的で参加しやすい婚活イベントの開催を支援することにより、結婚を希望する市民に出会いの場や、きっかけづくりを提供します。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベントの開催	当市では、地域の農業従事者等の後継者問題を鑑み、平成23年度に佐倉市婚活支援協議会(委員は、佐倉市、佐倉商工会議所、佐倉青年会議所、佐倉市社会福祉協議会、千葉みらい農業協同組合、佐倉市観光協会に所属する者をもって構成)を設置し、各種婚活イベントを実施している。当協議会は、佐倉市婚活支援協議会会則第1条に「独身男女の出会いの場を創設することにより、地域で生活する市民の後継者に係る結婚対策等を促進し、もって市への定住化及び地域の活性化を図る」ことを設置目的として掲げ、実績として令和6年12月末までに198組のカップルが成立し、19組より成婚報告を受けている。 事業主体を当協議会としていることにより、長年の活動実績を活かし、地域のニーズに応じたイベント内容の調整が可能となっている他、各委員の所属団体のネットワークを駆使したイベント周知や参加者募集、会場の確保や寄付の受け入れも実現している。また、関係諸団体として佐倉市も名を連ねていることから、市が別に実施する結婚相談との連携を図り、切れ目のない結婚支援を推進している。 以上の理由により、当市では、委託事業ではなく、補助事業として婚活イベントを実施する。 ○婚活イベント(年3回) ・参加予定者数(定員):208人を予定 ・内容:市内飲食店、アウトドア施設等でのマッチングイベント ・対象:25～50歳の独身者 ○周知・広報について ・チラシ配布(2000枚)、市ウェブサイト、専用サイト、SNS(インスタグラム、エックス(旧 ツイッター)、フェイスブック、ラインなど) なお、当市では、佐倉市補助金等の交付に関する規則(平成9年佐倉市規則第39号)により「市が公益上必要があると認める場合において、市以外のものに対し」補助金等を交付できると定められているが、当協議会は市と別組織でありこの要件を満たしているため、予算の範囲内において佐倉市婚活支援事業交付金を交付している。				

2	結婚相談への利用登録案内	婚活イベント参加者に対し、結婚相談員による佐倉市結婚相談への利用登録を案内する。このことにより、イベント参加後のアフターフォローが可能となり、また、出会いの機会を拡大し、切れ目のない結婚支援の推進につながる。			
	3				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・本事業の参加対象について、過年度において年齢別イベントを導入したところ高いマッチング率と満足度を記録したことから、当該イベントの数を増やし、マッチングの促進を図る。また、年齢以外の制限がないことによりミスマッチが発生していることから、イベントにテーマを設ける等、共通項を有する参加者同士が出会える環境を整備する。 ・本事業の周知方法について、参加者の一部固定化がみられることから、新たな周知方法を検討する。					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	741 (2030 (R12) 年)	690 (2023 (R5) 年)
	子育て支援サービスについて、「満足」、「やや満足」と回答した市民の割合		%	51.0 (令和7年)	50.94 (令和6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.01 (2023 (R5年))	
	婚姻件数		件	445 (2023 (R5年))	
	婚姻率			2.69 (2023 (R5年))	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	婚活イベント開催数	回	3回 (R7年度)	3回 (R6年度見込)
	②	婚活イベント参加人数	人	150人 (R7年度)	146人 (R6年度見込)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	75% (R7年度)	71.5% (R6年度見込)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50% (R7年度)	――
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	――	――
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				